

# かがやき通信

NO. 16

令和2年1月27日 かがやき教室

## イメージすることは人それぞれ



「りんご」と聞いて、何をイメージするでしょうか。

同じ言葉を聞いても、そこから思い浮かぶことは人によって違います。

「赤くて丸い果物。」

という意見が多いでしょうか。でも、そのリンゴは一つですか？三つですか？

「切って楊枝が刺さったりんご。」

と言った子がいました。この子がりんごを食べる時は、食べやすく切ったものが出てくるのでしょうか。

「緑の葉っぱの中から赤い実が覗いているりんごの木。」

をイメージする人もいます。これも、一本の木なのか、たくさんの木があるりんご畑をイメージしているのか、分かれるかもしれません。

他にはどんなりんごがあるでしょう。家族で考えるのもおもしろいですね。

ちなみに私は、真っ赤なりんごが棚にたくさん並んでいる（スーパーで安売りしているような）風景を思い浮かべます。

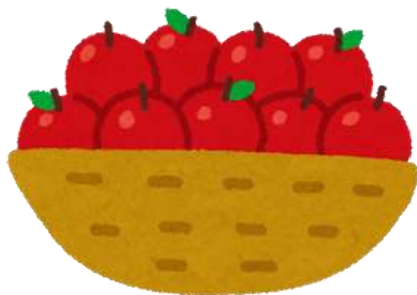
このように、言葉は同じでも、そこからイメージするものは違ってきます。

「話したから大丈夫。」

と想着いても、相手は自分とは違うことを考えているかもしれません。

それが元でトラブルになることが時々あります。特に、かがやき教室に通ってくる子には、イメージすることが苦手な子が多いです。伝わったつもりでいると、あとから伝わっていないことが分かって、初めから説明することもあります。

子ども達に話をする時は、ゆっくり分かりやすく、理解しているか確認しながら話すようにしています。ご家庭でも気を付けて話をしてください。



2月3日～2月14日の予定  
さんのかがやき教室の学習は  
月 日 ( ) 時間目  
月 日 ( ) 時間目  
です。

